



社会新報

(岡山県連合版)

2012年9月1日
(毎月1日発行)

社会民主党全国連合機関紙宣伝局(毎週水発行)
〒100-8909 東京都千代田区永田町1-8-1
Tel.03-3592-7515 1部180円/月700円/年160

岡山市北区弓之町5-7 Tel.086-226-1234

発行責任者 武本恒夫

http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html e-mail: sdp_okayama@helen.ocn.ne.jp

故・水田稔氏 のご逝去を悼む

心より哀悼の意を表します。
社民党岡山県連合で長年顧問であつた水田稔氏が8月20日、亡くなられた。享年88歳。20日通夜、21日告別式は、近親者での見送りにというご遺族のご意向であつたが、故人の遺徳を思ふで多くの旧知の人々がお見送りした。故・水田稔氏は、戦後すぐからの労働運動を出発点に旧児島市議、県会議員から社会党衆議院議員5期を務め、一貫して労働者・市民の立場に立って行動し、選挙戦では地元の異路地まで知りぬいた行動に驚かされたことを思い出す。また先の大戦で航空教官として多くの若い命を戦場に送った体験から、戦後一貫して反戦平和の戦いの先頭に立ち、晩年まで「声を掛けてくれればどこでも行くよ。」と80歳を過ぎてなお戦争体験を通じた非戦の講演を熱意を持って実践されていた。あとに続く私たちにとって大きな損失であり悲しみであるが、故人の遺志と熱意を引き継ぎ、高く「反戦・平和・反核」の旗を掲げていく決意である。

残暑お見舞い 申し上げます

記録的な大型の台風一過、なお厳しい残暑も朝夕の風には少し秋の気配を感じるようになりました。政治状況は秋の大嵐の様相となっておりますが、子どもたちの平和な未来のためにも勝ち抜く決意です。

党宣伝カー一県内全域 4800kmを駆け回る

延(6/4~8/10)日数38日・参加69名



8/31午後岡山市中区奥市グランド横を走り街宣

野田首相は「政治生命をかける」発言で、「社会保障、税の一体改革」関連8法案を民、自、公3党の密室談合により、6月26日に衆議院、8月10日に参議院で可決、成立した。その後、民主党単独で特別公債、選挙改革2法案を衆議院で単独可決させた



原爆資料館まへの参加者
でありました。

大会挨拶で古賀連合会長は「福島原発事故を経験し、これからのエネルギー政策について原発に代わるエネルギー源の確保、再生可能エネルギーや省エネの推進を前提に原発に対する依存度を低減し、最終的に原発に依存しない社会を目指していく必要がある」と述べました。

5日の原発・核兵器・放射能の分會では、広島・長崎福島と核の洗礼を受けた日本人として放射能被害と脱原発に向けたエネルギー政策の議論と行動が必要なることを考えさせられました。(矢吹)

脱原発へ 議論と行動を

報告「福島」という現実 一人ひとりがどう向き合うか

8月4・5日に行われた被爆67周年原水禁世界大会(広島)に原水禁岡山から9名が参加しました。高梁地域からは、地域の子もたちも多く参加していました。大会は4日、折鶴行進が平和公園からグリーンアリーナ(県立体育館)まで行われ、5時半から「核兵器廃絶・平和ヒロシマ大会」が開かれました。

ことによつて、参議院では野田首相の問責決議が可決され9月8日の国会会期末をまたず空転状態になった。私たちの取り組み状況は、街宣活動のべ4800km38日間・69名参加し多くの仲間が結集し、今も走り続けて

いる。ポスター500枚中、400枚以上がすでに貼られ皆さんの力で完了を急ごう。社民党は、今まで以上に反消費税、脱原発、反TPP、オスプレイ配備訓練に反対の声を広く訴えていこう。(武本)



夏の暑さしのぎは力キ水
今日、節電が叫ばれた
夏を乗り切り、予期以上の節電結果は国民の意識をどう変えたか▼ドナルド・キーンは「極端に走る日本人」と揶揄して「失業率は世界よりまだいい。食べるものにも困っていない。しかし、最高の生活ができないと、即たぬな生活と思つている」が、「電力不足だから原発を、財政赤字だから消費税しかない」のかと

▼同じように加藤陽子・東大教授も言う。「先の大戦で、いまなら勝てると思つて開戦したが、国力の差は歴然であり最後に勝つことができないのは知つていた。いま、電力がないから原発をでは、大局を見ていない。政府事故調の報告がすぐにも出ようというとき、4閣僚で全電源喪失しても安全だとして言えるのか。国権の最高機関を自ら否定したことに同じ」と批判▼大衆の直観は正しい選択を感じとつている。マスメディアが「17万人集会」や金曜デモを無視しても、この直観を押し留めることはできない

「新報」読者会

9月12日・10月10日 毎月第2水曜日

時事問題懇話会

9月14日 毎月第3金曜日
いずれも同じ場所

社民党県連合会議室